授業科目	病理学各論Ⅳ	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	1 年次後期	1	講義	30 時間

到達目標		講師
到達目標	1．内分泌・代謝に関連する症状と病態を捉え、疾病の成り立ちを理解する。 2．内分泌・代謝に関連する生体の検査を理解する。 3．内分泌・代謝に関連する治療について理解する。 4．血液に関連する症状と病態を捉え、疾病の成り立ちを理解する。 5．血液に関連する生体の診断を理解する。 6．血液に関連する治療を理解する。 7．表現（精神）に関連する症状と病態を捉え、疾病の成り立ちを理解する。 8．表現（精神）に関連する生体の診断を理解する。 9．表現（精神）に関連する治療について理解する。	内科医師① 内科医師② 精神科医師

授業計画

回	内容	講師
1 回	症状と病態生理	内科医師①（14 時間）
2 回	内分泌・代謝疾患の検査	
3 回 4 回	内分泌疾患に関連する症状・疾病・診断・治療 視床下部－下垂体疾患　甲状腺疾患　副甲状腺疾患　副腎疾患　性腺疾患 膵・消化管神経内分泌腫瘍　多発性内分泌腫瘍症　内分泌疾患の救急治療	
5 回 6 回 7 回	代謝疾患に関連する疾病・診断・治療 糖尿病　脂質異常症　肥満症とメタボリックシンドローム　尿酸代謝異常	
8 回	検査・診断と症候・病態生理	内科医師②（8 時間）
9 回 10 回 11 回	血液疾患に関連する疾病・診断・治療 赤血球系の異常　白血病系の異常　造血器腫瘍　出血性疾患	
12 回	精神症状、検査	精神科医師（8 時間）
13 回	精神科における治療	
14 回	精神障害の診断と分類	
15 回	精神障害の診断と分類	

項目	内容
評価方法	修了試験　選択肢又は論述問題による筆記試験（100%） 内科医師①（50%）内科医師②（25%）、精神科医師（25%）を総合して評価する
教科書	共通　系統看護学講座　専門基礎分野　解剖生理学　医学書院 内科医師①：　系統看護学講座　専門分野　成人看護学⑥内分泌・代謝　医学書院 内科医師②：　系統看護学講座　専門分野　成人看護学④血液・医学書院 精神科医師：　系統看護学講座　専門分野　成人看護学⑦脳神経　医学書院 精神看護学Ⅱ　精神臨床看護学　ヌーヴェルヒロカワ 系統看護学講座　専門分野　老年看護病態・疾患論　医学書院
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。